

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画(第5期)の策定について

1 滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画の概要

- (1) 農業水利施設アセットマネジメントは、農業水利施設を健全な姿で次世代に引き継ぐため、機能診断調査に基づく計画的な予防保全の取組を実施し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指すもの。
- (2) 「滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画(R5.3改定)」(以下「中長期計画」という。)は、市町・県・改良区等で構成される滋賀県農業水利施設アセットマネジメント推進協議会(以下「推進協議会」という。)で10年間の実施計画として策定。中長期計画に基づき、効率的かつ計画的に保全更新対策を推進している。
- (3) 中長期計画は、概ね3年ごとに見直すこととしており、今年度(令和7年度)で3年が経過することから、計画の見直しを行う。

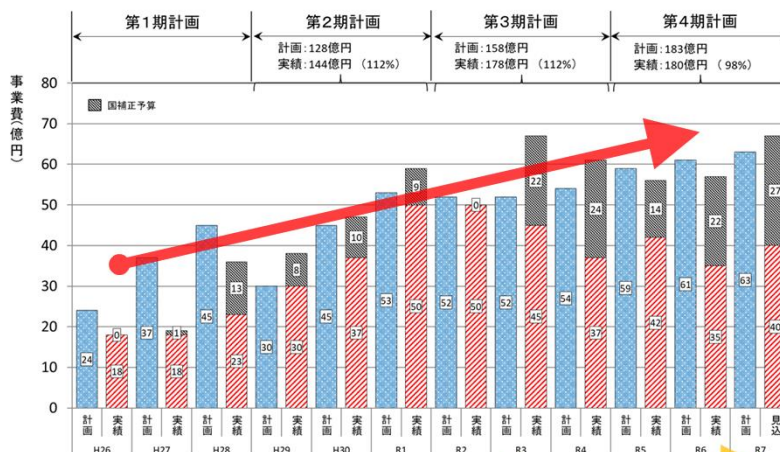
2 中長期計画の実績について

- (1) 中長期計画(現計画)の予算実績は、国の補正予算(※)を積極的に活用する等して、計画事業費の約98%で、ほぼ計画どおりとなっている。

※ R2～R6補正 防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策

- (2) 老朽化した管水路やポンプ場等の機能診断調査を適期に実施。
- (3) 受益者の意向を反映しながら、水利用・水管理の省力化や節水・節電の新技术の導入等を推進。

アセットマネジメント中長期計画 計画事業費および実績 (土地改良補助公共(県営・団体営))



※ 防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策

※ R8～ 農業構造転換5か年集中対策
第1次国土強靱化実施中期計画

※ 各年の補正予算を翌年度に計上



3 中長期計画見直しの基本的な考え方【中長期計画(第5期):R8年度～R17年度】

- (1) 改正土地改良法に基づく水土里ビジョンとの連携、国土強靱化中長期計画やスマート化・グリーン化の動きを踏まえ、中長期計画に反映。

- 【状況の変化を反映】 施設の機能診断調査や保全更新対策の実施状況等を計画に反映させる。
- 【国土強靱化対策の推進】 地震・豪雨等の災害リスクの高まりを踏まえ、国土強靱化対策を加速的に推進。
- 【維持管理の効率化等の推進】 施設規模の適切化、ICTなどの新技术導入を推進する。気候変動やエネルギー価格の高騰を踏まえ、省エネルギー化を推進する。

4 中長期計画見直しのスケジュール

- 令和7年5月 推進協議会において改定作業に着手
- 令和8年2月 中長期計画(案)の作成 ⇒ 常任委員会へ報告
- 3月 推進協議会の開催 ⇒ 中長期計画第5期計画の策定
- 5月 推進協議会において改定された中長期計画について、常任委員会へ報告